

木造古かん仁泉像



指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうこかんにんせんぞう
所在地	井原市西江原町 法泉寺
指定年月日	平成11年3月16日
解説	寄木造、総高104cm。古かん仁泉は信濃国出身の曹洞宗の僧侶で、全国の諸寺の住職歴任の後、法泉寺に赴任した。仁泉死後まもなく制作された追慕の像と考えられる。(名称の「かん」は、さんずいで「門」の中に「月」)
アクセス方法	井原鉄道井原駅から車で10分／井原鉄道早雲の里莊原駅から車で5分
公開状況	見学には事前連絡が必要〔問い合わせ先〕法泉寺0866-62-1660、後月寺0866-62-7774
設備	駐車場は大型車不可。 
備考	